

乙訓青年会議所は1979年の創立以来、先輩諸兄姉の熱い情熱と高い志を脈々と受け継ぎ、「明るい豊かな社会」の実現に向け、真っ直ぐな気持ちでその歩を進めて参りました。38年目を迎える我々現役メンバーもまた、その想いと誇れる組織をしっかりと受け継ぎ次代へ繋げると共に、公益法人として、公益性の高い財政支出と組織運営の透明性を一層強化し、地域に住まう市民、行政、地域諸団体の方々からの負託と信頼に応える存在であり続ける必要があります。

本年度、総務財政委員会では、先輩諸兄姉から受け継がれてきた会議運営を継承し、より建設的で前向きな議論に繋げるべく志を持って各委員会との連携を密に行い、情報の共有と意思の疎通を図る事で実り多い会議運営を推進します。また、背景、目的、手法の一貫性を常に意識し、事業計画、結果検証、引継ぎの各段階において、全てが適切に行われるように、議案精査に取り組みます。そして、公益性の高い財政支出の実現を念頭に置き、乙訓青年会議所メンバーや、個別の事業に対して協賛を頂いた方々からの貴重な財源を効果的に活用できるように、費用対効果と公益性を常に意識し、適切な予算書の作成と予算の執行に細心の注意を払います。さらに、透明性の高い組織運営を念頭に置き、各種権利の保護、コンプライアンス管理を徹底し、公益法人として相応しい管理体制を継続します。

役員セミナーでは、役員全員に理事長所信に基づいた一年間の方向性を理解して頂きます。また、各自の役割と責任をしっかりと自覚して頂くと共に、新たに役員となられるメンバーが多くなりつつある現状を踏まえ、各役職の役割と責任を把握して頂きます。さらに、早い段階で委員会スタッフがそれぞれの委員会活動の方向性を共有できる場を設けます。事務事項説明会では、議案書の作成方法、議案上程スケジュール、法令順守等、守るべきルールや決まり事の周知徹底を図ります。12月例会では、本年度の活動を振り返り、その中で顕著な活動を行ったメンバーを称え、乙訓青年会議所の一年間を総括する場とすると共に、次年度の活動へと響く例会を開催します。また、全委員会の担いにおいては、メンバー一人ひとりが自身の魅力を高め、青年会議所運動の根幹である会員拡大に繋げる事で魅力構築委員会への連携と協力を行います。まちづくり事業、青少年育成事業への参加・協力、並びに、災害時における支援への参加・協力も積極的に行います。

我々、総務財政委員会は「会議所」という名の団体において各種会議の設営と運営を担い、また、各委員会の事業に対して指導や審査を行う立場として、まずは自らを律し模範となるように行動し、各事業に積極的に参加しなければなりません。時には厳しい指摘をしつつもメンバーへの感謝の心を決して忘れる事なく、メンバーを全力でサポートし、各委員会の事業を下支えする委員会となるべく一年間活動して参ります。